

2026 年 10 月 13 日

IT システム可視化協議会（MCIS）

IT システム可視化協議会（MCIS）、 2026 年度オープンセミナーを 11 月 13 日に開催 ～システムの可視化・定量化を通じて、IT 投資意思決定の高度化を支援～

IT システム可視化協議会（MCIS）は、システムの可視化・定量化を通じて、企業の IT 投資意思決定を高度化することを目的に、2026 年度オープンセミナーを 2026 年 11 月 13 日（金）にオンラインで開催します。

今回のテーマは、

「IT 投資意思決定を高度化する

ー 業務・システム・データを可視化し、経営判断に使える情報へ ー」

です。

近年、AI 活用、基幹システム再構築、システム老朽化対応、DX 投資効果の説明など、企業における IT 投資判断はますます複雑になっています。

どの業務に投資すべきか、現行システムの何を可視化すれば更新判断に使えるのか、DX 投資や AI 活用の効果を経営にどう説明するのか。こうした判断には、技術論だけでなく、システムの規模、構造、工数、コスト、リスクを可視化し、投資効果を説明・評価できる形に整理することが求められます。

本セミナーでは、こうした実務上の問いに対し、システムの可視化・定量化を起点に、IT 投資判断をどのように高度化できるかを考えます。

当日は、AI 時代の業務改革と IT 投資判断、基幹システム更新に向けた現行システム可視化、IT 投資効果の説明と投資ガバナンスなどを取り上げます。また、MCIS が取り組む見積り、可視化、定量化、実務知見共有の活動についても紹介します。

MCIS 会員以外の方も参加可能です。IT 投資判断、システム更新、可視化・定量化に関心のある方に、MCIS の活動に触れていただく機会として開催します。

MCIS 正会員は無料、トライアル会員・非会員は 10,000 円（税込）で参加いただけます。

MCIS では、今後もシステムの可視化・定量化を通じて、企業における IT 投資意思決定の高度化に貢献してまいります。

■主な対象者

- ・ IT 投資や DX 投資の優先順位づけに課題を感じている方
- ・ 基幹システム刷新、老朽化対応、モダナイゼーションを検討している方
- ・ AI 活用や業務改革を、投資判断・効果説明につなげたい方
- ・ 経営層、監査、業務部門に対して、IT 投資の妥当性を説明する立場の方
- ・ 見積り、可視化、定量化、IT ガバナンスに関心のある方

■主な内容

- ・ AI 時代の業務改革と IT 投資判断
- ・ 基幹システム更新に向けた現行システム可視化
- ・ IT 投資効果の説明と投資ガバナンス
- ・ IT システム可視化協議会（MCIS）の活動紹介

■開催概要

イベント名：IT システム可視化協議会（MCIS） 2026 年度オープンセミナー

テーマ：IT 投資意思決定を高度化する

— 業務・システム・データを可視化し、経営判断に使える情報へ —

開催日時：2026 年 11 月 13 日（金）13:30～17:00

開催形式：オンライン開催

主催：IT システム可視化協議会（MCIS）

参加費：MCIS 会員は無料、非会員は 10,000 円（税込）

申込期限：2026 年 10 月 30 日（金）17:00

詳細・お申込みページ：<https://www.mcis-jp.org/event-details/オープンセミナー2026>

【団体概要】

団体名： IT システム可視化協議会（MCIS）

代表者名： 会長 林 光信

所在地： 東京都中央区銀座一丁目 22 番 11 号 銀座大竹ビジデンス 2F

活動内容： IT システム可視化協議会（MCIS）は、1994 年に設立された JFPUG（日本ファンクションポイントユーザー会）を起源とする団体です。システムの可視化・定量化を通じて、IT 投資意思決定の高度化を推進しています。

URL：<https://www.mcis-jp.org/>

■本件に関するお問い合わせ先

IT システム可視化協議会（MCIS）事務局

office2659@mcis-jp.org